

水質モニタリング結果について

県および敦賀市は、平成13年から処分場、木の芽川およびその周辺において水質モニタリングを実施しており、平成16年2月から9月までの結果は次のとおりである。

1 処分場の水質調査結果

県は、処分場の観測井戸等7箇所において定期的に一斉水質調査を実施している。

・廃棄物処理法上の排水基準超過項目

廃棄物処理法で定める排水基準超過項目数は、表1のとおりである。

表1 排水基準超過項目一覧

測定場所			平成13年	平成15年	平成16年		
			9、10月	8、10月	2月	6月	8月
処分場内 (処分場遮水シート内)	原水：処分場内の浸出液	処理施設に揚水した処理前の水	14項目	6項目 (BOD、全窒素、ベンゼン、マンガン、ダイオキシン類、ホウ素)	5項目 (BOD、全窒素、ベンゼン、マンガン、ダイオキシン類)	4項目 (BOD、ベンゼン、マンガン、ダイオキシン類)	4項目 (BOD、全窒素、ベンゼン、マンガン)
	Hb1	処分場内の観測井戸水					
	Hb2	処分場内の観測井戸水					
処分場周辺 (処分場遮水シート外)	えん堤斜面部	えん堤部の観測井戸水	5項目	2項目 (マンガン、鉛)	1項目 (マンガン)	1項目 (マンガン)	1項目 (全窒素)
	k b 2	えん堤部の観測井戸水					
護岸部	えん堤下部	旧採石場入口橋付近の湧水	2項目	2項目 (全窒素、マンガン)	1項目 (全窒素)	0項目	2項目 (全窒素、マンガン)
	新水処理施設原水	護岸部の集水井戸から揚水した処理前の水(護岸漏水対策後)					
	護岸	旧採石場入口橋西側の護岸からの漏水(護岸漏水対策まで)					

[資料表1 処分場水質測定結果]

2 木の芽川の水質測定結果

木の芽川について、県は檜曲大橋等の4地点において、敦賀市は瀬谷橋等9地点において水質測定を実施している。

[資料図2 河川水・地下水調査地点位置図]

(1) 環境基準

平成16年度の測定の結果、木の芽川において環境基準を超えた項目は、生活環境項目である大腸菌群数の1項目であった。健康項目については全て環境基準値を満足している。

[資料表2 河川水質調査結果]

表2 木の芽川における大腸菌群数の環境基準超過状況

観測地点	採取日	測定結果	環境基準
瀬谷橋	平成16年5月24日	1,700	1,000 MPN/100ml 以下
	平成16年6月9日	7,900	
	平成16年7月2日	11,000	
	平成16年8月10日	2,200	
	平成16年9月1日	35,000	
樫曲大橋	平成16年4月6日	2,200	
	平成16年6月2日	1,100	
	平成16年6月9日	7,900	
	平成16年7月2日	13,000	
	平成16年8月18日	13,000	
	平成16年9月1日	13,000	

(2) 木の芽川におけるビスフェノールA濃度

木の芽川の処分場下流の観測地点で平成16年6月および8月に測定したビスフェノールAの濃度は、次のとおりであった。

また、これまで最も多くのデータが得られている三和橋での測定濃度を平成16年7月までの測定結果でみると、護岸漏水防止対策後（平均1.1μg/L）は、対策前に比べ低い値となっている。

表3-1 木の芽川処分場下流におけるビスフェノールA濃度

護岸漏水防止対策前	護岸漏水防止対策後		
平成15年6月6日	平成15年8月4日	平成16年6月10日	平成16年8月18日
32 μg/L	2.4 μg/L	3.6 μg/L	0.51 μg/L

表3-2 木の芽川（三和橋）のビスフェノールA濃度（単位μg/L）

	覆土対策前	覆土対策後～ 護岸漏水防止対策前	護岸漏水防止対策後
	(～平成14年4月)	(平成14年4月～平成15年6月)	(平成15年6月～平成16年7月)
平均値	4.5	2.4	1.1
最小	1.8	0.01未満	0.17
最大	6.5	6.3	4.3

[資料表4 ビスフェノールA(河川水)]

3 地下水の水質測定結果

県は樫曲地区等の家庭井戸等4井戸において、敦賀市は観測井戸等18井戸において水質測定を実施している。

[資料図3 河川水・地下水調査地点位置図]

(1) 環境基準

敦賀市の観測井戸5号深井戸において砒素が、観測井戸2号および観測井戸4号においてフッ素が環境基準を超えて検出されたが、その他の井戸では環境基準を超えた水質項目はなかった。

[資料表3 地下水質調査結果]

表4 環境基準の超過状況

(単位: mg/L)

観測井戸	環境基準を超えた項目	環境基準	検出値	採取日	平成15年度までの最大値
観測井戸2号井戸	フッ素	0.8	1.1	平成16年5月14日	4.3
観測井戸4号井戸	フッ素	0.8	1.5	平成16年5月14日	1.9
			1.4	平成16年8月4日	
観測井戸5号 深井戸	砒素	0.01	0.041	平成16年5月14日	0.048
			0.046	平成16年8月4日	

(2) ビスフェノールA

家庭井戸および観測井戸等においてビスフェノールAは不検出であった。

[資料表4 ビスフェノールA (地下水)]